

外環 JOURNAL

ガイカンジャーナル



NEWS

外環から、最新のお知らせです

あなたの声を、
日本最大級のトンネル工事へ



東京外かく環状道路は、首都圏3環状道路のひとつで、都心から約15kmの圏域を環状に連絡する延長約85kmの高規格幹線道路のことです。このうち、関越自動車道から東名高速道路までの約16kmの区間を「外環」または「東京外環」と呼びます。外環は、平成13年に地下構造を基本とする「計画のたたき台」の公表以降、計画の初期段階から市民など様々な関係者に情報を提供したうえで、広く意見を聴き、政策や計画の立案に反映するP1（パブリックインボルブメント）方式というプロセスで検討を進めてきました。

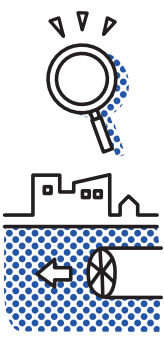
平成19年に、高架方式から地下方式に都市計画を変更し、平成21年に事業化しています。外環は、大泉JCTで東京外環自動車道（開通区間）と接続し、練馬区、杉並区、武蔵野市、三鷹市、調布市、狛江市、世田谷区の3区と4市を経て世田谷区宇奈根で東名高速道路へと繋がるルートを通ります。

連結施設としては、関越自動車道と接続する大泉JCT、中央自動車道と接続する（仮称）中央JCT、東名高速道路と接続する（仮称）東名JCT、大泉JCTと併設され目白通りと接続する（仮称）目白通りIC、（仮称）中央JCTと併設され東八道路と接続する（仮称）東八道路IC、さらに単独で青梅街道と接続する（仮称）青梅街道ICを設置する予定です。平成24年3月に（仮称）東名JCTにおいて現場工事に着手し、9月には着工式を実施しました。平成25年には大泉JCT及び（仮称）中央JCTでも工事に着手しています。

また、平成25年には「大深度地下使用認可申請に向けた東京外かく環状道路（関越～東名）の説明会」を経て、大深度地下使用認可を申請し、大深度地下使用認可を取得しています。あわせて都市計画法に基づく、都市計画事業の承認・認可を取得しました。

平成26年には、一部の区域について都市計画の変更を行い、それを踏まえ、平成26年に取得した都市計画法に基づく事業承認・認可について、変更申請し、平成27年6月に変更の承認・認可を取得しました。同7月には、その概要等を説明する地元説明会、オープンハウスを開催しました。

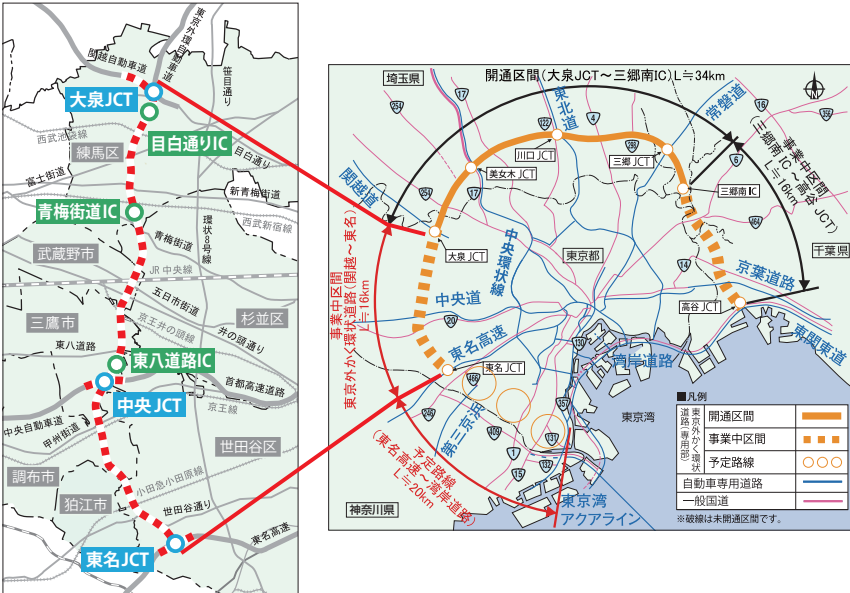
安心安全のための 念入りの調査



外環は、平成26年4月に、地下の本線トンネル工事を契約。本線トンネル工事は「シールド工法」と呼ばれる工法で現在設計等を進めています。

シールド工法の採用により、地上への影響は生じないと考えられ、施工の際にも細心の注意を払いますが、万が一、工事の施工による建物等の損害が発生した場合は、当該損害に対して補償が発生します。そのため、本線シールドトンネルの通過地の地上付近で、建物等を所有するみなさまのご協力をいただきながら、工事実施前の建物等の状況を把握する調査を順次実施しているところです。

全体計画と幹線道路網図



[JCT・ICは仮称・開通区間は除く]

HISTORY | 外環事業の歩み

事業化以降、主に下記のような経緯で事業が進められてきています

- H24.3 (仮称)東名JCTにおいて準備工事着手 (外環における初の現場工事)
- H24.4 東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)に対する有料事業許可 (現在は、国及び高速道路会社2社の計3者共同の事業)
- H25.8 大泉JCTにおいて準備工事着手
- H25.11 (仮称)中央JCTにおいて準備工事着手
- H26.3 「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」による大深度地下使用の認可 (全国2例目。道路事業としては初)
- H26.3 「都市計画法」に基づく、都市計画事業の承認・認可
- H27.6 「都市計画法」に基づく、都市計画事業 変更の承認・認可

ACTION | 環境調査

環境モニタリングを 実施しています

外環は、計画段階から環境影響評価を実施し、平成19年に環境影響評価書を公表しました。現在は、工事の施工進捗に合わせ、施工中の環境モニタリング（騒音等）をはじめとしています。



環境調査の様子※大気質

外環工事のイマ

高さ約16m、重さ約4千t

巨大シールド掘削マシン、製作中

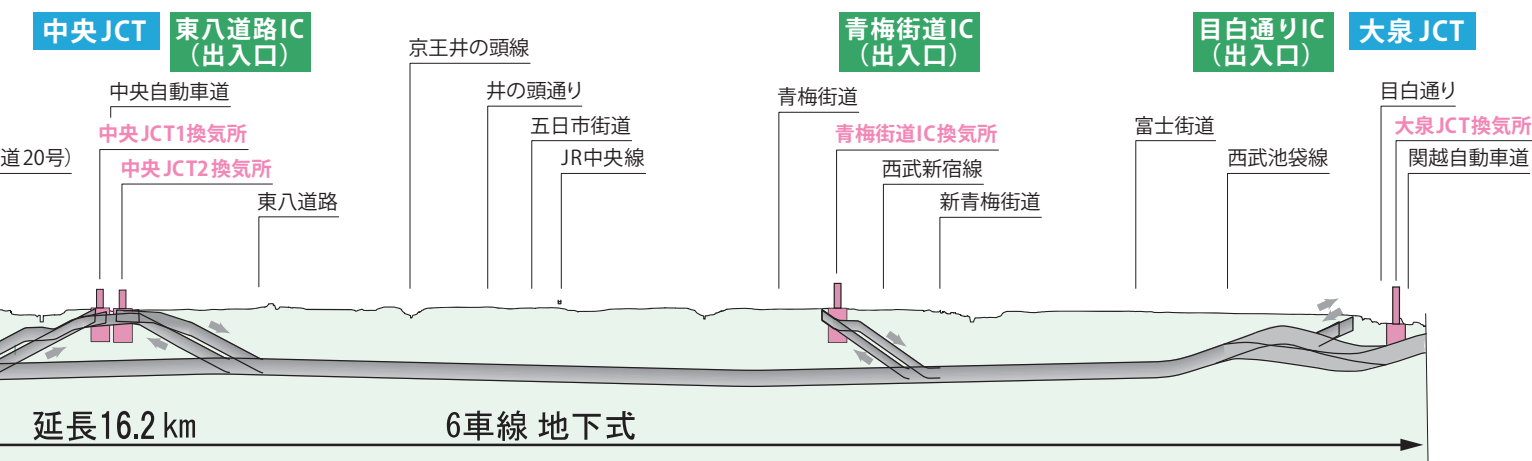
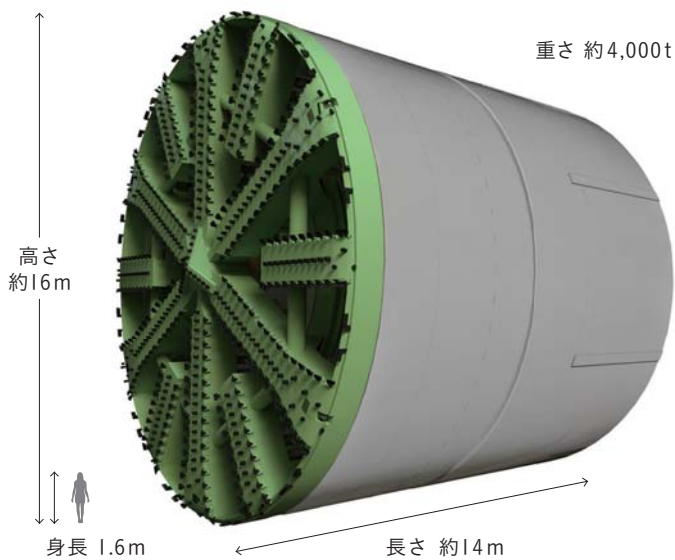
南北から合計4工事による施工

本線トンネルで採用しているシールド工法は、シールドマシンと呼ばれる掘削機で地中を掘り進め、掘削した直後にセグメントと呼ばれるパネルを外壁として組み立て、掘削とトンネル構築を一体的に進めていく工法です。

本線トンネルは、北行き(東名高速から関越道方向)と南行き(関越道から東名高速方向)を別々のトンネルとして施工。また、南北2工に分けて作業を進めるため、合計で4つの工事を同時に施工します。

シールドマシンはトンネル両端の(仮称)東名JCT部及び大泉JCTから発進し、武蔵野市の地中で接合する計画です。現在はシールドマシンの設計、製作やセグメントの製作等、発進に向けた準備を行っているところです。

シールド掘削マシンイメージ



(UCT・ICは仮称、開通区間は除く)

地中70mを目指して、
立坑（縦穴）工事を施工

まずは、JCT部やIC部から

現地では現在、(仮称)東名JCT部、(仮称)中央JCT・(仮称)東八道路IC部、大泉JCT・(仮称)目白通りIC部において工事に着手。具体的には(仮称)東名JCT部で、本線シールドマシンが発進するための立坑(縦穴)や、本線シールドマシンの組み立てや掘削のための施工基地の整備などを進めています。

また、外環の工事は本線トンネルだけに留まりません。JCT・ICを構成し、本線と連絡する連絡路の工事や本体工事に向けた仮設工事などの準備工事も実施しています。例えば外環では、工事用車両は極力一般道を使用せず、高速道路を使用する計画となっているため、(仮称)中央JCT・(仮称)東八道路IC部では、ダンプトラックなど工事用車両が中央自動車道に直接出入りするための仮橋の整備をしました。さらに、事業予定地内の三鷹市道の付け替え工事など、既存の一般道を付け替える工事にも着手しています。

大泉JCT・(仮称)目白通りIC部でも本線シールドマシンが発進するための立坑(縦穴)工事を進めているほか、関越自動車道へ接続する連絡路の工事も進めています。加えて、外環の本体工事に支障となる既設の下水管の敷設替えなどもはじまっています。

東名JCT立坑状況

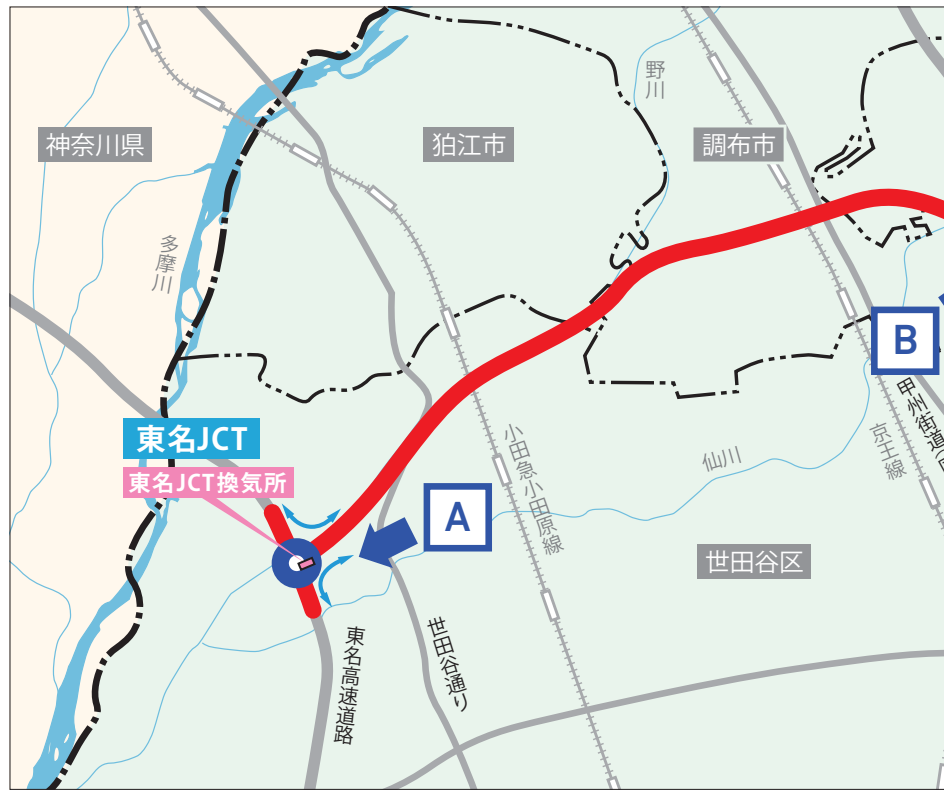


完成イメージの一例



外環のルートと構造

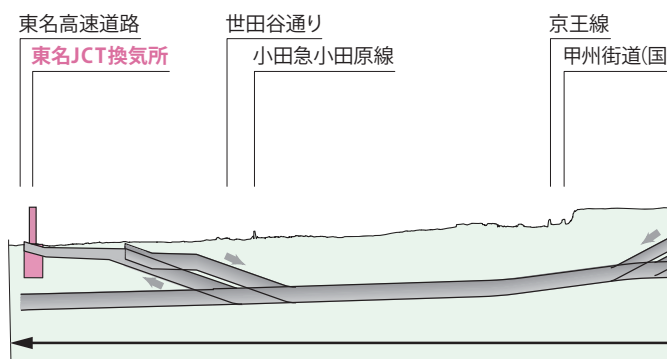
平面図



縦断面図

諸元	
規格	第2種第1級
設計速度	80 km/h
道路幅員	40~98 m
延長	16.2 km
車線数	6車線(片側3車線)

東名JCT



外環で変わる、暮らしがあります

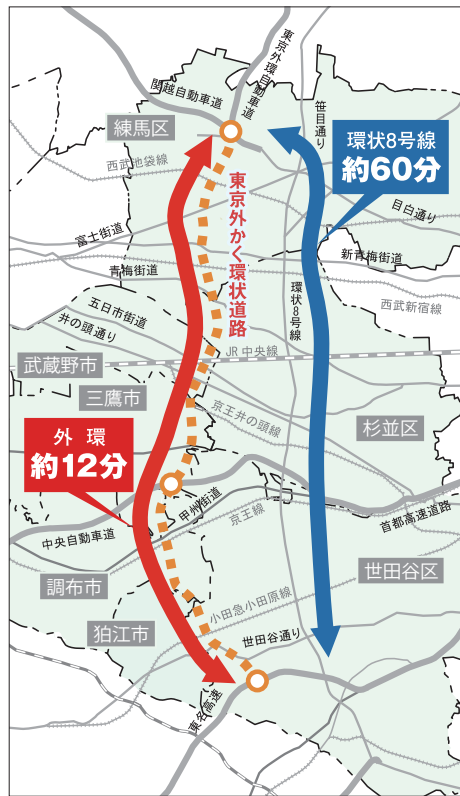
変わるの、

移動時間だけじゃない

外環ができて変わる。それは、移動時間の短縮だけではありません。地下に新しい道ができて、幹線道路や生活道路にゆとりが生まれるなど、あなたの暮らしや街も、より住みやすく便利になります。

外環ができて具体的に変わること、今回4つ紹介します。

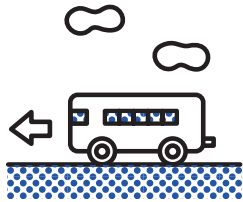
外環完成後の所要時間



変わる①

バスなどの交通機関や
普段の移動がスムーズに

一般道の交通量が外環に転換。バスなどの交通機関や普段の移動もスムーズになります。



変わる②

いざという時、
緊急車両の移動がスムーズに

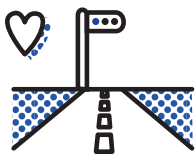
交通渋滞の緩和で、救急車などの緊急車両もスムーズに移動が可能。いざという時、安心です。



変わる③

普段使っている道路が
安心・安全に

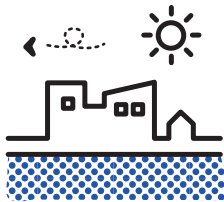
抜け道としてせまい道路に流入していた車両が減少。生活道路がより安全になります。



変わる④

上部空間の有効利用で、
新たなまちづくりを

JCT部・IC部の上部にできる広大なスペース。地域のみなさんと意見交換をしながらそのスペースを活用した、まちづくりに協力していきます。



次号予告

外環は、大深度であることもさることながら、本線シールドトンネルは直径約16mと国内最大級の大きさで、様々な最新の施工技術を駆使して建設されます。次回以降は、地下化技術などの施工技術や各JCT部の工事の詳細について紹介する他、技術的な部分以外にも焦点を当てて、お伝えしていく予定です。

また、外環は平成19年に高架方式から地下方式に構造が変更されていますが、平成19年以降も地域のみなさまからのご意見など、思いながら、構造・設計の見直しを進めてきました。こういった、これまでに実施された地域への影響を少なくするための構造変更など、事業による影響とその対策についても紹介していきます。

さらに、(仮称)中央JCT・(仮称)東八道路IC部や(仮称)東名JCT部では、トンネル上部空間の利用について検討がはじまっています。その経緯や地域の様子についても、次回以降、お知らせしていきます。

お問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局
東京外かく環状国道事務所

〒158-8580 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル7階
TEL 03-3707-3000(代表) FAX 03-3707-3648
TEL+FAX 0120-34-1491
(外環専用フリーダイヤル 平日9:15~18:00)
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/>
e-mailアドレス gaikan@ktr.mlit.go.jp

大泉出張所

〒177-0033 東京都練馬区高野台3-15-1
TEL 03-5372-2356
FAX 03-5372-2359

東日本高速道路株式会社
関東支社 東京外環工事事務所

〒177-0033 東京都練馬区高野台4-1-23
TEL 03-5923-0962(代表) FAX 03-5923-0963
TEL 0120-861-305
(外環専用フリーダイヤル 平日9:00~17:25)
ホームページ <http://www.e-nexco.co.jp/>
e-mailアドレス tokyo-gaikan@e-nexco.co.jp

中日本高速道路株式会社
東京支社 東京工事事務所

〒153-0044 東京都目黒区大橋1-5-1 クロスエアタワー7階
TEL 03-3770-6280(代表) FAX 03-3770-6281
TEL 0120-016-285
(外環専用フリーダイヤル 平日9:00~17:25)
ホームページ <http://www.c-nexco.co.jp/>
e-mailアドレス mail-gaikan@c-nexco.co.jp